

愛知国際病院ホスピスだより

2013. 7

〒470-0111 愛知県日進市米野木町南山 987-31
電話 代 表 (0561)73-7721
ホスピス (0561)73-3191

日本緩和医療学会に参加して

院長 太田 信吉

第18回日本緩和医療学会学術大会が6月21日と22日に横浜で開催されました。パシフィコ横浜の会場が一杯になるほどの多数の出席者でした。緩和医療学会は、淀川キリスト教病院名誉ホスピス長の柏木哲夫先生が中心になってはじめられた学会です。しかし現在は医師だけでなく、看護師、薬剤師、医療相談員など多様な医療スタッフが出席しています。

近年、国も「がん対策」の一環として緩和医療の大切さを認めるようになり、「がん拠点病院」で開催される緩和ケア研修を推進しています。実際に2日間の研修ですが、痛みのコントロール方法だけでなく、治療や病気の状態について伝えるコミュニケーション技術のための時間が多く取られています。こういった研修も緩和医療の関心を高める一助となっているのだと思われます。

学会での研究発表に、「積極的な癌治療後に受けた緩和医療の場所による生存期間の違い」について調査したものがありません。「大学病院や総合病院で過ごしたか」「在宅やホスピス、緩和施設で過ごしたか」での生きることのできた期間を比較すると、緩和医療を受けた患者さんが長かったという報告でした。そして海外報告でも同じ結果が出たそうなのです。治療を専門にやっておられる医師たちからは「重傷で他に移れない人が多いからそうなったのではないか」という意見も出ました。

しかしホスピスで行われた研究には、分子標的治療薬の治療が最後まで行われることが多く、ホスピス入院後7日以内で亡くなられた方を調査すると分子標的治療薬の施行例が高かったという報告もありました。



また別の研究は、ホスピスに紹介されたけれどももう一度診断や評価をやり直して積極的治療を受けて長期生存した方4例について報告していました。きちんとした診断と治療も大切であると指摘もされていました。「ホスピスが良いですよ」と単純に言うのではなく、日々お目にかかる患者さんたちと「健康に生きることとは何か」「病気とどう向き合うのがよいのか」ということを真剣に語り合う中で、的確に相談していけるようにしたいと改めて思いました。

これからもみなさまに信頼していただけるように、ホスピスだけでなく愛知国際病院全体で、スタッフが一つとなって働いていけるように院長として井手理事長と共に歩んでまいりたい所存です。ご支援をよろしくお願いいたします。

2013年度4月より、4名の新任者がホスピスに加わりました。
新任者のホスピスへの思いを聴きました。

看護師 志賀 百恵



これまで外科病棟で勤めていました。患者さんは手術や化学療法を受けるために忙しく、ゆっくりとベッドサイドでお話を伺うということの難しい環境でした。病棟には積極的治療が望めず痛みを和らげる治療を受けておられる方もおられました。その中に「そばにいてくれるだけでいいんだ」とおっしゃる患者さんがおられました。その言葉を伺い、患者さんのベッドサイドにいることのできるホスピスで働きたいという思いが強くなりました。

ホスピスで働くようになり、「終の棲家」という言葉の重みを感じます。なぜなら患者さんそしてご家族にとってその日一日を迎えられるということが、いかに大切なのかということを目の当たりにしたからだと思います。ベッドサイドにいさせていただきながら、患者さんご家族にとって大切なそのときを、少しでもお支えできるよう励んでいきたいです。

看護師 伊藤 理恵

看護師になる以前に医療事務職員として働いていました。そして転職を考え准看護師になるための勉強をしていた頃にNHKの番組『プロフェッショナル』でがん専門看護師の田村恵子さんについて放映されるのを見ました。田村看護師の働く姿を見て「患者さんが『死の別れ』のときにひとりじゃないといいな。そんな患者さんの家族以外の手助けになれたらいいな」と思い、看護師を目指すことにしました。看護師として働きはじめましたが、想像していたような働きができるわけではありませんでした。

ホスピスで実際に働くようになり「あこがれだけじゃだめなんだな」と思うほど仕事の難しさ大変さを感じています。しかしこんなこともありました。ある患者さんがお話しの中で涙を流されました。その患者さんはご自分の身辺整理をきちんと終え「いつ逝ってもいい」と言われる気丈な方でしたが、「強くて元気そうに見せるのに疲れた」とおっしゃいました。



私も弱いところを見せられない性格なのでその方の辛さが心の底に浸みました。このように感じたのははじめてでした。共感というのはこういうことなのだろうと思いました。

私自身が看護を実践する中で常に問い続けたい言葉があります。

以前のホスピスだよりに書かせていただきました「ケアとはいつくしみいとおしむこと」です。これは、以前働いていたホスピスの所長、千原明先生からおくられた言葉です。

そしてもう一つが「ケアとは悲しみの共同体」という言葉です。4月に愛泉会会長に就任した川原啓美医師の言葉です。2013年度の念頭に話された川原会長の言葉が、私の心の中で大切にしていた千原先生の言葉と重なりとても感動しました。

「ケアは出会う方の本当に深い心の悲しみに触れるものだから、ケア提供者である私たちはその方の共同体となる。共同体となり、悲しみの深いところに触れたとき、自分が行わなくてはならないことは、『いつくしむこと』『いとおしむこと』なのかもしれない」と、尊敬する先生方の言葉が一つに重なり、心に入ってきました。

ホスピスで多くの方にお出会いしお別れするまでの過程で、たとえ悲しみの中にあっても私たちは、たくさんの贈り物をいただきます。ケアする私たちに、何気ない表情を見せてくださることで居心地よく安心できることとは何かを教えてくださいます。またこれまでどのように過ごしてきたかを聞かせていただくことをとおして、私たち自身も人生の中で大切にしなければならぬものについて考える機会となります。このようなたくさんの贈り物をいただいている私たちは、出会った方によって「いつくしみ」「いとおしんで」いただいているのだと感じます。ケアというものが、私たちの一方的な行いではなく相互作用であることに改めて気づかされます。出会う方々の共同体となって働けることに日々感謝し、先生方の言葉の持つ深い意味を考えながらホスピスケアを続けてまいりたいと思います。

明日葉の会へのお誘い

明日葉の会は、愛知国際病院ホスピスで大切な家族の看取りを経験した方々が集まり、思いを声に出し、分かち合う会です。「明日葉」という植物は、今日摘んだ芽が明日には伸びてくるといほどの生命力の強い植物で、それにあやかり会の名前としました。家族を看取られてから半年以上を過ぎた方を対象として、偶数月の第3土曜日午後2時から4時、病院の一室をお借りして集いを行っています。続けて来られる方も、間を空けて来られる方もおられますので、ご都合がつく時に自由にご参加ください。

詳しくは世話人（家族代表）の太田博文までお問い合わせ下さい。

連絡先 〒470-1153 愛知県豊明市前後町三ッ谷1277-3 太田博文
TEL 0562-92-2294 Fax0562-92-8294 E-mail h-ohta@pop21.odn.ne.jp

賛助会員募集のお知らせ

愛知国際病院ホスピスでは、賛助会員を募集しています。アメニティーの充実（施設環境、造園、園芸）、ホスピスでの諸行事、ホスピス相談の充実、広報啓蒙活動、家族会の開催、ボランティアの活動、教育活動のために是非ご協力をお願いいたします。（ご入会いただいた方には年4回発行の病院だより「みなみやま」と年2回の本誌をお送りいたします）

入会方法

下記の口座に会費をお振り込み下さい。

郵便振替口座 00890-5-3757

口座名義 愛知国際病院ホスピス賛助会

一口1000円（おいくらでも結構ですが、できましたら5口以上でお願いいたします）

ホスピス診療記録（2012.4～2013.3）

- 1) 入院総数157人 男性89人 女性68人
(退院総数157人)
- 2) 平均年齢 74.4才
- 3) 平均在院日数 37.6日
- 4) ベッド利用状況 1日平均患者数 16.2人
病床利用率 80.9%

原発臓器

肺	35	肉腫	2
胃	20	中皮腫	2
膵	15	黒色腫	2
直腸	11	盲腸	1
肝	11	陰茎	1
食道	9	舌	1
乳	7	卵巣	1
結腸	7	脳	1
前立腺	5	咽頭・喉頭	1
尿管	4	胸腺	1
子宮	4	骨髄腫	1
胆管・胆嚢	3	骨腫瘍	1
甲状腺	3	顎	1
腎	2	頬	1
大腸	2		
リンパ腫	2	合計	157

退院患者住所分布

県外の内訳

三重県	3	埼玉県	1
岐阜県	2		
奈良県	1	合計	7

愛知県の内訳

名古屋市	64	清須市	1
日進市	26	東海市	1
豊田市	17	刈谷市	1
長久手市	7	知多市	1
東郷町	6	一宮市	1
尾張旭市	5	犬山市	1
瀬戸市	5	北名古屋市	1
みよし市	5	知多郡	1
春日井市	4		
豊明市	3	合計	150

賛助会収支報告

収入		
賛助会	297口	4,279,000
支出		
研修・研究費		295,335
環境設備費		559,434
消耗品費		350,016
食材費		276,496
広告通信費		323,400
建築費補填・運営費		2,474,319
合計		4,279,000

紹介元一覧

- 医療法人名古屋記念財団 名古屋記念病院（24）
愛知県がんセンター中央病院（19）
愛知医科大学病院（17）
日本赤十字社 名古屋第二赤十字病院（14）
名古屋大学医学部附属病院（8）
トヨタ記念病院（6）
公立陶生病院（4）
独立行政法人 国立病院機構 東名古屋病院（4）
名古屋市立大学病院（4）
医療法人 大医会 日進おりど病院（4）
学校法人 藤田学園 藤田保健衛生大学病院（3）
独立行政法人 国立病院機? 名古屋医療センター（2）
医療法人 豊田会 刈谷豊田総合病院（1）
国家公務員共済組合連合会 東海病院（1）
社会医療法人 蘇西厚生会 松波総合病院（1）
医療法人 赫和会 杉石病院（1）
医療法人 松本快生会 西奈良中央病院（1）
医療法人社団 喜峰会 東海記念病院（1）
名古屋セントラル病院（1）
聖霊病院（1）
医療法人 生寿会 かわな病院（1）
自治医科大学附属 さいたま医療センター（1）
あさひが丘クリニック（1）
在宅療養支援診療所 たんぼぼクリニック（1）
バク諸輪診療所（1）
安心生活在宅クリニックあおい（1）
浅野内科（1）
なごや在宅クリニック（1）
医療法人社団明照会トータルサポートクリニック（1）
笹本内科医院（1）
介護老人保健施設 はつ田（1）
グループホーム むつみ苑（1）
社会福祉法人 薫徳会 東郷春木ケアハウス（1）
社会福祉法人 高針福祉会
特別養護老人ホーム 極楽苑（1）
社会福祉法人 旭会
特別養護老人ホーム アメニティ天白（1）
医療法人 香徳会 いだか居宅介護支援事業所（1）
訪問看護ステーション えまい（5）
医療法人 博報会 いのこし訪問看護ステーション（1）
春日井市医師会訪問看護ステーション（1）
あしたば訪問看護ステーション（1）
社会医療法人 宏潤会 大同訪問看護ステーション（1）
(順不同・重複有)